

Keimei Staff Profile

けいめい記念病院
人・ひと・ヒト

臨床心理士「福谷 靖博」

今回は、けいめい記念病院の脳神経外科の臨床心理士として勤務いただいています福谷靖博さんにスポットを当ててご紹介いたします。

よろしくお願ひします。では、福谷さんの臨床心理士というお仕事について教えてください。

「臨床心理士は主に『心、悩み』を扱う仕事です。カウンセリングなどを通しての心理療法や心理検査などを行います。私は主に、このけいめい記念病院では脳神経外科の物忘れ外来での認知機能検査や評価などを中心に業務を行っています。」

今、認知症の方や、その家族の方が対象になっているかと思いますが、普段気を付けていることはありますか？

「まずはご本人の気持ちや言葉をしっかりと聞くことです。やはりご本人が一番不安で来られていると思いますし、それを隠したい気持ちもあると思います。その中で、正しく検査を行うためにもまずはご本人の様子を見ながら、状態に応じて雑談や天気の話などをして緊張をほぐすこともあります。そしてなるべく相手のペースに合わせてあげることも大切です。それから家族の方に対して、デリケートな部分に触れることもありますので、ご本人とは別に、静かでプライベートが保たれた環境で聞き取りを行っています。」

人・ひと・ヒト

では、お仕事のやりがいや、良かったことはありますか？

「そうですね、ご家族からの『聞いてくれてありがとう』ございました』という言葉がうれしかったです。やはり身近に話せる人がいなかったり、こんなことまで話していいのかなと躊躇したり、ご本人に怒ってしまったりすることの後ろめたさもあつてか、なかなか話せないこともあるかと思いますが、また、ご本人からも、私のことを『憶えているよ』言ってくれたときには嬉しく思います。」

なにかおススメの映画はありますか？

「邦画でしたら渡辺謙さんの『明日の記憶』、洋画でしたら最近上映されました『アリスのままで』という映画がおススメです。認知症という病気への不安や葛藤、その家族や仲間たちとの絆や温かさが良かったです。」

福谷さんおススメの映画(認知症関連)



「アリスのままで」2015(米)



「明日の記憶」2006(邦)



では、最後に福谷さんからみなさんへメッセージを。

「認知症という病気を耳にする機会も多くなりましたが、やはり恥ずかしさや抵抗のある方が多いかと思ひます。認知症は特別な病気ではなく、誰にでも起こりうることで、気軽にお話を聞かせてください。そして、住み慣れた環境で支えられる、地域づくりのお手伝いできればと思います。」

いろいろなお話を、ありがとうございました。

●福谷 靖博(ふくたに やすひろ)【四二歳】 けいめい記念病院 臨床心理士(脳神経外科・もの忘れ外来)

けいめい記念病院【診療時間】 午前/9:00~13:00

午後/14:00~18:00 診療時間30分前の受付分迄

【休診日】 木・日曜・祭日 祭日がある週の木曜日は診察しません

お問い合わせ 0985-75-7007